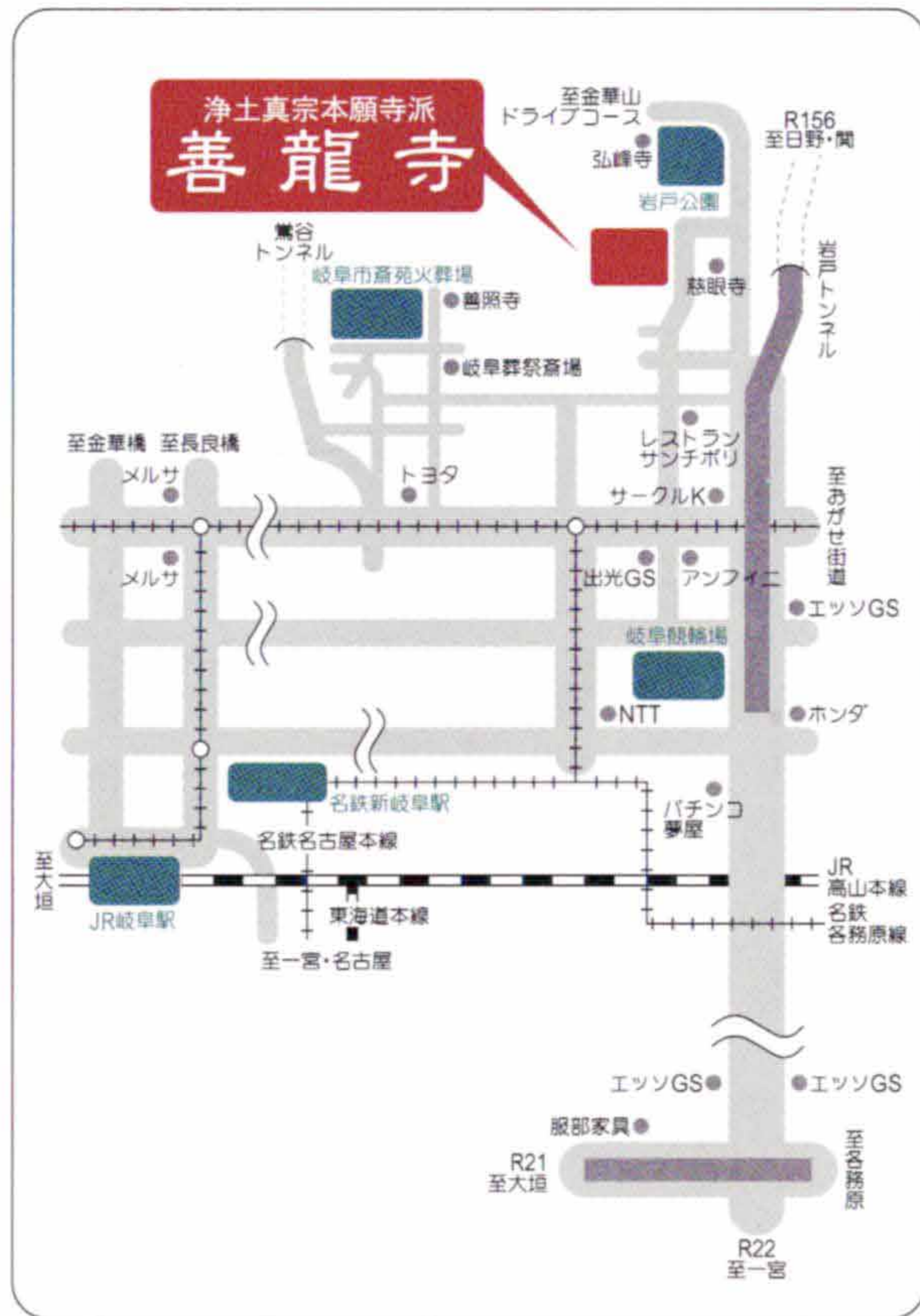


浄土真宗本願寺派

# 善龍寺



## 善龍寺のご案内

500-8229 岐阜市長森岩戸832の1  
 TEL 058-246-5965  
 FAX 058-240-4616

〈交通機関〉 岐阜駅前より市バス9番・99番 岩戸公園行きに乗車  
 岩戸公園にて下車、西へ徒歩1分(1時間に約1本)  
 または、岐阜駅からタクシーで10分程度

# 善龍寺の紹介

現在の岐阜公園の南付近にお寺を建て、お念仏の教えを広めたようです。

その後室町戦国時代(1500年前半)に争乱のため尾張名古屋伊勢町に

移転、江戸時代に入って岐阜にお寺を再建しようとしたところ、岩戸村の人々の招きを頂き

正保元年(1644年)現在の地に村のお寺として再建されました。

以来、善龍寺は広大な境内のもとで地域のお寺として護持され、第14世住職天野若空が

浄土真宗最高学位の勲学を取得、第15世天野若圓が明治23年、第1回目の衆議院議員に

当選、第18世天野修子が社会福祉施設を設立するなどの歴史を経て、現在に至っております。

1220年頃、浄土真宗の開祖である親鸞聖人は、関東で「阿弥陀仏による救い」を広めておられ、その教えに多くの者が帰依致しました。

その中の一人、常陸(茨城県)久慈郡松原村の龍善が、松原山善龍寺の開基であります。

親鸞聖人が京都に帰洛される際、多くの弟子達が聖人にお供を致しましたが、その途中、

聖人の教えを求める人々のために弟子達が各地に残り、お寺が建てられ、お念仏の教えが

広められていきました。

龍善も足近羽島市にて聖人よりお名号を頂き、仁治2年(1241年)井ノ口村



善龍寺山門

# 岐阜城を頂く金華山の ふもとに750年の 歴史が流れるお寺。



ご本尊(阿弥陀如来像)▶  
享保6年(1721年)入仏



▲本堂(冷暖房完備・100人座席)

## 寺院内のご案内



本堂 ● 可動式内陣により、本堂にてご葬儀もできます。



庫裏 ● 小法要・お斎にもご利用できます。



法要用台所

- 本堂(冷暖房完備・100人座席)
- 庫裏2棟(8畳×2間、8畳×2間+6畳×2間)
- 簡易浴室 ● 駐車場50台



善龍寺本堂 平成10年10月25日 完成